

施策分析シート（平成19年度）

No1

施策名		総合的な市街地整備の推進		施策No		12-01		部課名		都市整備部都市計画課		課長名		山本和夫		内線		2810	
関連部課名		建築課																	
行政評価		分野		安全安心都市[VI]															
事業体系		政策		利便性の高い都市基盤の整備[12]															
目的		地域特性を踏まえながら区の市街地整備に関する指針を定め、まちづくり事業の実施及び民間建築に対する規制・誘導により秩序ある市街地整備を推進し、区民主体の安心して安全に暮らせるまちづくりを進める。																	
指標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明												
		16年度	17年度	18年度	19年度	目標値 (28年度)													
	①	都市計画マスタープランの改定	—	10%	30%	70%	100%	平成20年度に策定完了予定											
	②	西日暮里三丁目まちづくり計画検討	—	10%	25%	50%	100%	区民主体のまちづくり実現のための地区計画導入											
	③	荒川区市街地整備指導要綱の強化	—	—	—	100%	100%	条例化											
	④																		
	⑤																		
現状と課題（指標分析）		●荒川区は住商工が混在した市街化が急速に進んだため、都市基盤の整備が遅れている。 ●近年の産業構造の変化等に伴い工場の転廃業が進む一方で、その跡地に大規模マンション等の建築が進められてきており、転入人口が増加している。 ●民間建築物の建設と良好な生活環境の調和を図るとともに、道路、公園等の都市施設の充足や都市景観の向上など総合的な視点からの整備を行う必要がある。 ●大規模マンションの建設に伴う周辺住民と事業者の調和を図るため、荒川ルール条例を制定した。 ●近年の社会変化をとらえた的確な将来の市街地整備の在り方、方向性を示すほか、区民の意向に基づく区民の手によるまちづくりを実現できる仕組みの充実が必要である。																	
今後の方向性	[平成19年度]																		
	●本年策定される荒川区基本構想を受け、荒川区全体の将来都市像や地域別の街づくりの将来像、整備方針等を定めた総合的な都市整備の指針となる都市計画マスタープランを改定し、それに基づく各事業の展開をはかる。 ●集合住宅の建設増加に伴い、市街地整備指導要綱での規制・誘導が困難となっていることから、事業者への指導を確実かつ実効性のあるものとするため条例を制定する。																		
今後の方向性		[平成20年度以降]																	
		●荒川区基本構想に基づく、区全体の将来都市像や地域別のまちづくりの将来像、整備方針等を定めた総合的な都市基盤の指針となる都市計画マスタープランを策定し、それに基づく各事業の展開を図る。 ●事業者の建設計画に対して、周辺住民と事業者が協議する機会を確保することにより地域の生活環境の保全と向上を図る。 ●まちづくり事業の実施及び民間建築に対する規制、誘導等により、道路、公園などの都市施設の整備や魅力ある都市景観の創造など、良好な市街地の整備を推進する。 ●区民主体のまちづくりを進めていく上で、地区単位で住民の意向を実現する手法である地区計画制度等の普及を推進していくほか、まちづくりに関する施策や諸制度を区民が分かりやすくかつ容易に活用できる仕組みづくりを検討する。																	

施策の分類		分類についての説明・意見等
前年度設定	今年度設定	
A	A	木造住宅密集市街地が6割以上を占める荒川区において、防災安全性の向上と住環境改善は、非常に重要な課題である。工場跡地等へのマンション建設に伴う建築紛争を防止するためにも、地域の状況に即した調和のある街づくりへの誘導が必要である。

施策分析シート（平成19年度）

No2

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		17年度	18年度	前年度 設 定	今年度 設 定	
地域環境整備対策（荒川ルール）	09-01-01	41	227	B	A	近隣住民との建築紛争防止には欠かせない制度である。
開発許可制度	09-01-02	—	—	C	C	秩序ある街づくりを行うには必要な事務である。
都市計画審議会運営	09-01-03	215	618	B	B	都市計画に住民や専門家等の意見を聴くことは必要である。
都市復興計画	09-01-05	—	—	C	C	災害時の復興計画策定に迅速な対応ができる。
土地利用現況調査	09-01-06	1,124	14,181	C	C	土地利用現況を把握することは街づくり事業策定等に役立つ。
荒川区市街地整備指導要綱	09-01-08	—	—	B	A	区の街づくり施策に合わせた開発誘導は不可欠である。
魅力ある都市景観づくり	09-01-09	—	—	C	A	生活環境の質の向上が求められ、景観に対する民意も高まりつつある。
西日暮里駅周辺地区事業化検討	09-01-12	—	—	C	C	当該地域住民の街づくり気運が高まっていない。
西日暮里三丁目まちづくり計画検討	09-01-13	2,288	4,787	B	B	住民の手による初の取り組みであり今後のモデルとなる。
都市計画マスタープランの策定	09-01-15	—	—	A	A	街づくり環境が大きく変化しており早急な改定が必要である。
区民の手によるまちづくりの支援	09-01-22	—	—	—	A	時代の要請である住民主体のまちづくりを実践していくため最優先に検討する必要がある。
建築指導事務	09-04-02	2,687	490	B	A	区民の生命財産を守るため安全を確認することは基本である。
合 計		6,355	20,303			